

- 問1 宮崎県や高知県の統計において、冬から春にかけての野菜の出荷額が高い割合を占める状況が見られます。これに関連して、温暖な気候を活かして行われる「促成栽培」の説明として正しいものはどれですか。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--|---|
| 1. 化学肥料や農薬を一切使わずに、自然の力だけで作物を育てる栽培方法 | 2. 一つの耕地で、1年の間に同じ作物を2回にわたって収穫する栽培方法 | 3. ビニールハウスなどの施設を用いて、収穫時期を本来の時期よりも早める栽培方法 | 4. 標高が高い地域の涼しい気候を利用して、収穫時期を本来の時期よりも遅らせる栽培方法 |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--|---|
- 問2 日本における「少子高齢化」の推移と、それに伴う人口構成の変化について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 年少人口と高齢者人口がどちらも同程度の勢いで減少しているため、人口ピラミッドは安定した釣鐘型を維持している。 | 2. 65歳以上の高齢者人口が増加し続ける一方で、経済の支え手となる生産年齢人口は減少しており、社会保障制度の維持が課題となっている。 | 3. 高齢者人口が1985年頃から減少を始めたことで、生産年齢人口の割合が相対的に高まり、人口ボーナス期を迎えている。 | 4. 0歳から14歳の年少人口が増加に転じているため、将来の労働力不足は徐々に解消される傾向にある。 |
|---|---|---|--|
- 問3 日本の自動車生産に関する統計において、1980年ごろまではほとんどゼロに近い水準であったものの、1985年以降に右肩上がりですぐ急上昇し、2000年代には極めて高い水準に達した生産形態を何といいますか。 (2019年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------------|---------|---------|
| 1. 委託販売 | 2. ノックダウン生産 | 3. 海外生産 | 4. 加工貿易 |
|---------|-------------|---------|---------|
- 問4 日本の都道府県別の畜産物産出額の内訳において、肉用牛が約35%、鶏が約33%、豚が約28%と、肉用家畜の生産が非常に高い割合でバランスよく行われている鹿児島県について、このような産業が発達した背景として最も適切な説明はどれですか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 大消費地である東京に隣接しているため、生乳の鮮度を保ったまま出荷できる近郊農業として乳用牛の飼育が発展したため。 | 2. 火山灰が堆積したシラス台地が広がり、水持ちが悪く稲作に適さなかった土地を活かして畜産業が発展したため。 | 3. 広大な十勝平野や根釧台地において、寒冷な気候を活かした大規模な酪農が展開されたため。 | 4. 中央高地の険しい地形を利用し、夏でも涼しい気候を求めて牛や羊の移動放牧が行われてきたため。 |
|---|--|---|--|
- 問5 日本の人口分布において、東京圏、大阪圏とともに「三大都市圏」を構成する中部地方の中心都市名と、地方や離島などで若者が流出し、人口が極端に減少して防災や医療といった社会生活の維持が困難になる現象の名称の組み合わせとして適切なものを選びなさい。 (2021年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|-----------|-----------|
| 1. 広島と過疎 | 2. 仙台と過疎 | 3. 名古屋と過疎 | 4. 名古屋と過密 |
|----------|----------|-----------|-----------|
- 問6 仙台、名古屋、広島、福岡といった地方中核都市では、日本全体で人口減少が進むなかでも、2000年から2020年にかけて継続的に人口が増加しています。特に福岡市で顕著な伸びが見られるこのような人口動態の背景にある、社会的な要因として最も適切な説明はどれですか。 (2023年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. これらの都市においてのみ、出生率が死亡率を大きく上回る自然増が続いているため | 2. 東京圏からの企業の移転が完了し、地方から都市部への人口移動が完全に停止したため | 3. 周辺地域や県外から、進学や就職、利便性を求めた若者を中心とする人口の流入が続いているため | 4. 第一次産業が急速に発展し、都市部から農村部へと大規模な人口の逆流が起きているため |
|---|--|---|---|
- 問7 スマートフォンや電気自動車のバッテリーなどに使われるコバルトやレアアースといった「レアメタル」の産出には、世界的にどのような特徴がありますか。コバルトの約半分がコンゴ民主共和国で生産され、レアアースの8割以上が中国で生産されているといった統計状況をふまえて、最も適切な説明を選びなさい。 (2018年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 産出される国が多岐にわたるため、特定の国との貿易関係が悪化しても供給には全く影響がない。 | 2. 資源が日本国内で全量産出できるようになったため、海外の産地国の情勢を考慮する必要がなくなっている。 | 3. 産出地が一部の特定の国に限られているため、産地国の情勢変化によって安定した輸入が困難になるリスクがある。 | 4. 世界中のあらゆる地域で広く均等に産出されるため、どの国からでも安価に輸入することができる。 |
|---|--|---|--|
- 問8 日本の産業において、レアメタルのリサイクルが重要視されている背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 石炭や石油などの化石燃料に比べて、レアメタルは地球上のどこでも無尽蔵に採掘できる資源であり、リサイクルが最も安価な調達方法だから。 | 2. 日本はレアメタルの供給を海外からの輸入に大きく依存しており、国際情勢の変化による供給不足のリスクを抑える必要があるため。 | 3. スマートフォンやパソコンなどのハイテク製品にはレアメタルがほとんど使われていないため、リサイクルの仕組みを簡略化できるから。 | 4. 日本国内には大規模なレアメタルの鉱山が数多く存在しており、そのための採掘コストを抑えるための補助的な役割として期待されているため。 |
|--|---|---|--|
- 問9 複数の農作物の県別生産割合（％）を示した帯グラフを用いて、ある県が生産量が最も多い作物を特定しようとする際、帯グラフの区分の長さ（割合）だけでなく、必ず確認しなければならない数値はどれか。 (2024年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------|----------------|----------------|-------------------|
| 1. その県の農家一戸あたりの耕地面積 | 2. その県の前年の生産割合 | 3. その作物の全国総生産量 | 4. その作物の輸入量と輸出量の差 |
|---------------------|----------------|----------------|-------------------|
- 問10 東京・名古屋・大阪を結ぶ東海道新幹線において、愛知県（名古屋駅）から京都府（京都駅）の間を走行する際に通過する都道府県の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2015年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 三重県、奈良県 | 2. 岐阜県、滋賀県 | 3. 静岡県、福井県 | 4. 山梨県、長野県 |
|------------|------------|------------|------------|
- 問11 日本の貨物輸送において、1970年代から2000年代にかけて鉄道輸送の占める割合が激減し、自動車輸送が主流となった主な理由として、当時の社会状況をふまえて説明したものを選んでください。 (2025年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. モータリゼーションの進展により、自家用車を所有する世帯が増えたことで、貨物列車を走らせる線路の余裕がなくなったため。 | 2. 高速道路網が全国的に整備されたことで、戸口から戸口へ（ドア・ツー・ドア）の柔軟な配送が可能なトラック輸送の需要が高まったため。 | 3. 環境問題への意識が高まり、排気ガスを出さない電気自動車が1970年代のうちに全国の貨物輸送の9割を担うようになったため。 | 4. 鉄道運賃が自動車の燃料費に比べて極端に高騰し、企業が鉄道利用を全面的に禁止する法律が施行されたため。 |
|---|--|---|---|